事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：　2023 年 2 月 15 日　　事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡インター校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			法令遵守したスペースは確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		法令で必要とされている配置数に加え、保育士もしくは児童指導員も配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		移転し、事業所が 1 階になり、階段もなくなったので通いやすくなったと思います。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5		1	毎朝ミーティングを行い、職員間で話し合う機会を設けています。目標設定について、より深く話し合いを行っていきたいと思います。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			毎年事業所内評価を行い、改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			毎年実施し、ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		2	第三者による外部評価については検討中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			定期的に社内研修に参加したり、外部の研修にも参加したりと全職員が資質の向上に努めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			担当が実施したアセスメントを基に全職員で会議を行い、情報共有し、計画の作成を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	1	コグトレなどを支援プログラムに取り入れています。今後はよりお子さんに合ったアセスメントツールの情報を収集し、活用していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		全職員で検討した上でプログラムを作成し、支援を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		様々な指導員が担当することで、プログラムが固定化しないよう努めたり、お子さんの発達や興味を意識したり、季節に合ったプログラムを行ったりと日々試行錯誤しています。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		長期休みなどで宿題に一緒に取り組んだり、ニーズに合った課題設定をしたりして、支援をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個別の活動だけでなく、祝日等、月１回程度小集団活動を行ったりすることで、お子さんの様々な表れを見ることができます。そういった様子も合わせて職員間で会議を行い、計画に反映させています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎朝行うミーティングで支援内容や役割分担について必ず確認をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3		支援終了後の実施は難しいですが、翌日のミーティングで情報共有を行い、次の支援に活かしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			担当制ではないので引継ぎも含めて、より丁寧な記録をとることを徹底し、改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		定期的に職員会議を行ったり、保護者の方と話をしたりして、計画の見直しの必要性を判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1	1	個別や小集団での活動を組み合わせて行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			担当職員が参加し、情報共有し、支援プログラム作成する際にニーズを取り入れるよう心がけています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		4	2	必要に応じて学校との情報共有等を行っていきたいと思います。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	2	現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。ご利用いただく場合は、お子さんの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えたいと思います。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	4	関係機関と連携を図り、情報共有と相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	3	保護者の方のご希望に応じて、情報共有と相互理解を図っていきます。

者との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	1	専門機関と連携し、研修を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	機会に恵まれておりません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1		5	機会があれば積極的に参加したいと思います。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			毎回支援後にフィードバックを行っています。ご希望があれば事業所内相談も行い、共通理解が持てるよう努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		自校舎でもペアレント・トレーニングの研修機会を設けていきたいと思います。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時や内容変更があった際に管理者、児童発達支援管理責任者より説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2		毎回支援後にフィードバックの時間を設け、相談しやすい環境づくりを行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3		3	保護者会の実施も検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			電話による相談や来所時に面談を行っています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	1	LINE やブログを通して、事業所の様子等の配信を行っています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6			全職員が個人情報の取り扱いの注意を徹底しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		視覚支援ツールを活用するなどお子さんに合った配慮を心がけています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	現在は行っておりません。必要に応じて、検討していきます。
非常時等の	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			定期的に防犯訓練を行い、不審者対策等に取り組んでいます。感染症対策の研修にも参加しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に実施しています。

対応	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			内部だけでなく外部の虐待防止研修にも参加しています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		契約時に保護者の方には説明をしています。マニュアルを見直し、同意書の作成も進めています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1		5	契約時と年に 1 回、面談シートの記入をお願いしています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			職員間で小さなヒヤリハットを共有し、大きな事故を未然に防げるように注意しています。

保護者等向け　放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：　2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡インター校
保護者等数（児童数）：41（45）　回収数：　25　　割合：　61%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3		担当変更の意図をご理解いただき、出来る限り利用者さんのご希望に沿えるように努めていきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	3	2	お子さんに合わせた配慮を行うよう全職員にて統一していきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画[i]が作成されているか	24	1		お子さんの発達や興味を意識したり、季節に応じたプログラムを行ったりしています。また、その日のお子さんの状態に応じて、量や内容を調節しています。
	⑤	活動プログラム[ii]が固定化しないよう工夫されているか	21	4		今後もスロースステップで達成感を味わえるようお子さんの成長に合わせたプログラム構成を行っていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	11	12	現時点での交流の予定はありません。ご要望があれば検討していきます。

保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25			契約時や変更のあった際にご説明します。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	2		支援後のフィードバックの時やご希望があった際には事業所内相談を行い、共通理解ができるよう努めています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	3		契約時と誕生日更新の６ヶ月毎にモニタリングを行っています。事業所内相談も随時行っていますので何かありましたらお声掛けください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	10	11	保護者会等につきましては検討中です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	2	1	苦情受付窓口を設置し、電話による相談や来所による面談を行っています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	3		その都度個別にて対応させて頂いています。お声掛けください。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	2		ＬＩＮＥやブログにて発信させていただいています。写真はスタンプで加工し個人が特定できないよう配慮していますが、契約時やその都度、掲載を希望されないか確認を致しますので、教えてください。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	2		全職員取り扱いに注意するよう徹底しています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	2		入り口に掲示してあります。いつでもお手に取ってご覧いただけます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	2		契約時にご説明していますが、定期的に職員による地震・火災・不審者・水害などを想定した避難訓練を行っています。子ども参加でも行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23	2		その日のお子さんの様子に合わせて支援内容の調整をおこなっています。「あぁ楽しかった」という気持ちで帰ることが出来るように心掛け、支援しています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	2		お子さんの成長の瞬間に携われることに感謝しています。これからも保護者の方と一緒に歩んでいきたいと思います。今後もよろしくお願い致します。

[i] 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

[ii] 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。